

印刷する場合は、次のPDFファイルを御利用下さい。

[印刷用PDFファイル](#)

建設経済情報「速報値」(12月 報告)

平成16年12月10日

企画部 技術管理課

<東北地方の現況と見通し>

16年11月における公共工事請負金額は、前年 同月比0.4%増の944億円となった。

東北地方における建設経済の景気動向は、公共工事請負金額、新設住宅着工戸数が増加となっているものの、建設工事受注金額、建築物着工床面積が減少となっている。

16年10月の新設住宅着工戸数は前年同月比5.0%の増、建築物着工床面積は前年同月比4.5%の減、建設労働需給不足率は▲0.4%と過剰傾向となっている。

16年11月の企業倒産は件数で前年同月比121.8%と増加となっている。負債額でも前年同月比373.2%の増加となっている。
なお、建設業の倒産件数は21件と全産業で最多となっている。

< 施工 >	公共工事請負金額	建設工事受注金額	建築物着工床面積
	新設住宅着工戸数	16年度事業費等 見込み額	
< 労働 >	建設労働需給の不足率		
< 倒産 >	企業倒産		

施工

1. 公共工事請負金額 (16年11月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で0.4%増の944億円となっている。

内訳は、地方公社(75.4%減)、国(30.4%減)が減少となっているものの、県(20.7%増)、市区町村(4.4%増)および公団・事業団等(2.9%増)が増加となっている。

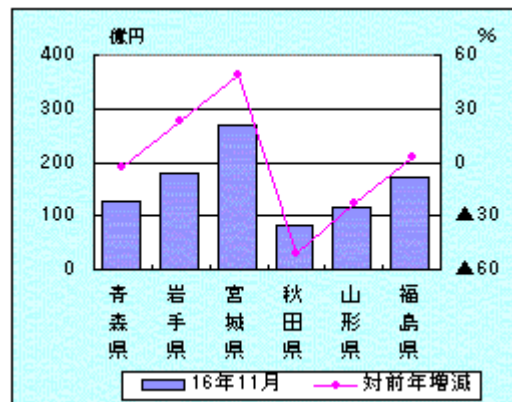
県別の前年同月比では、秋田県(51.0%減)、山形県(22.5%減)、青森県(2.8%減)が減少となっているものの、宮城県(48.9%増)、岩手県(22.9%増)および福島県(2.5%増)が増加となっている。

[→ top](#)

公共工事請負金額

単位:億円,%

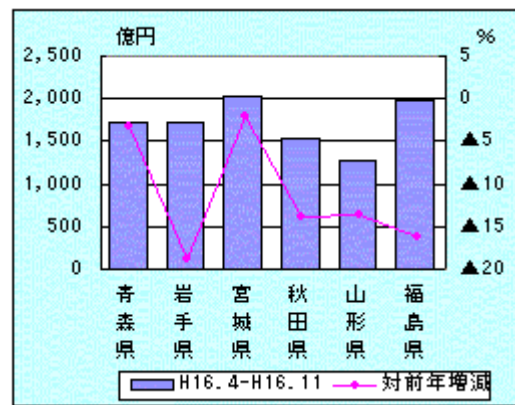
	16年11月	対前年増減
東北計	944	+0.4
青森県	127	▲2.8
岩手県	178	+22.9
宮城県	269	+48.9
秋田県	81	▲51.0
山形県	116	▲22.5
福島県	173	+2.5



公共工事請負金額年度内累計

単位:億円,%

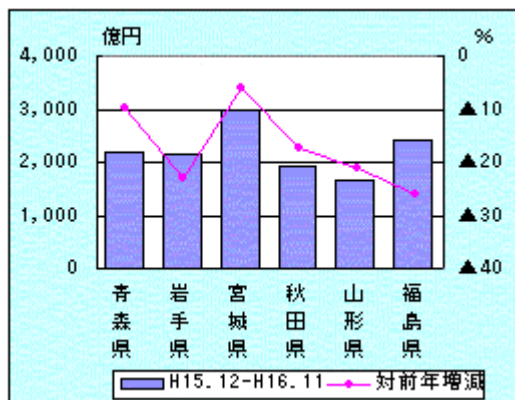
	H15.4-H15.11	H16.4-H16.11	対前年増減
東北計	11,551	10,224	▲11.5
青森県	1,771	1,713	▲3.3
岩手県	2,111	1,712	▲18.9
宮城県	2,075	2,034	▲2.0
秋田県	1,775	1,529	▲13.8
山形県	1,462	1,264	▲13.5
福島県	2,357	1,973	▲16.3

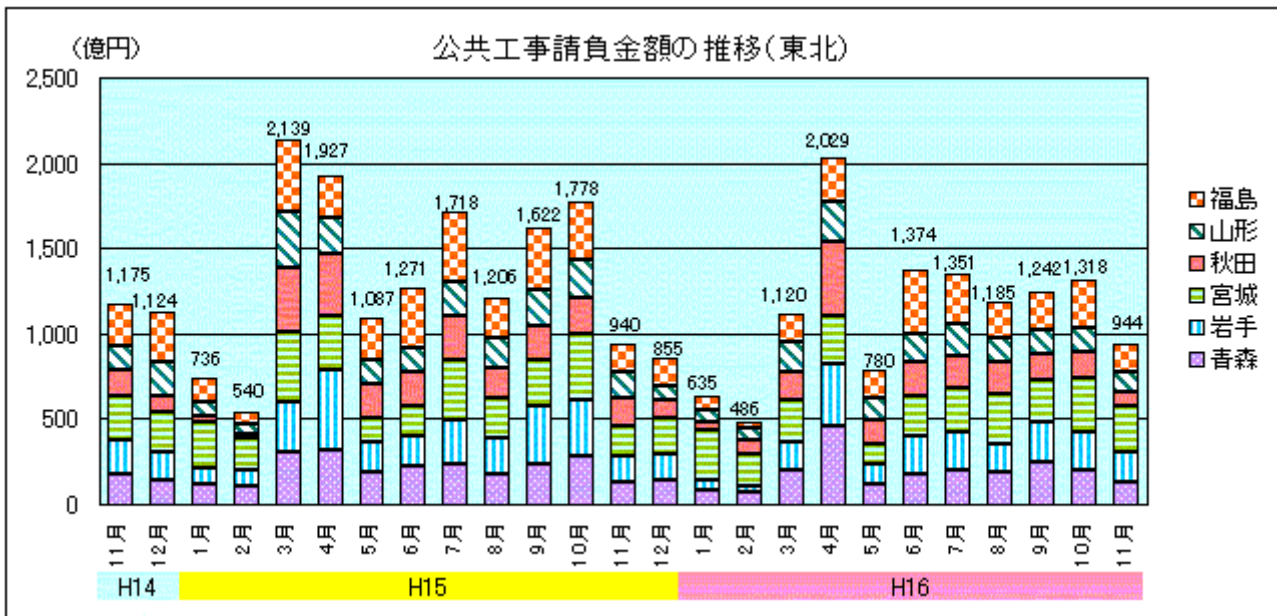


公共工事請負金額1年累計

単位:億円,%

	H14.12-H15.11	H15.12-H16.11	対前年増減
東北計	16,089	13,321	▲17.2
青森県	2,441	2,201	▲9.8
岩手県	2,769	2,137	▲22.8
宮城県	3,159	2,970	▲6.0
秋田県	2,316	1,914	▲17.4
山形県	2,125	1,673	▲21.3
福島県	3,278	2,426	▲26.0





2. 建設工事受注金額 (16年9月実績。国土交通省)

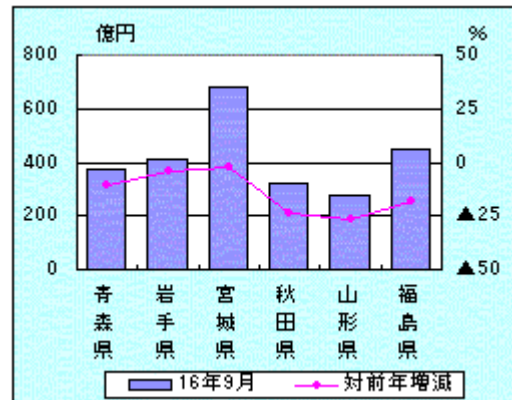
全国の受注高は5兆9,863億円で、前年同月比4.0%増となった。
 東北は前年同月比で山形県(26.4%減)、秋田県(24.2%減)、福島県(18.4%減)、青森県(10.8%減)、岩手県(4.6%減)および宮城県(1.9%減)とすべてが減少となり、全体で13.2%減の2,511億円となった。

[→ top](#)

建設工事受注金額

単位:億円。%

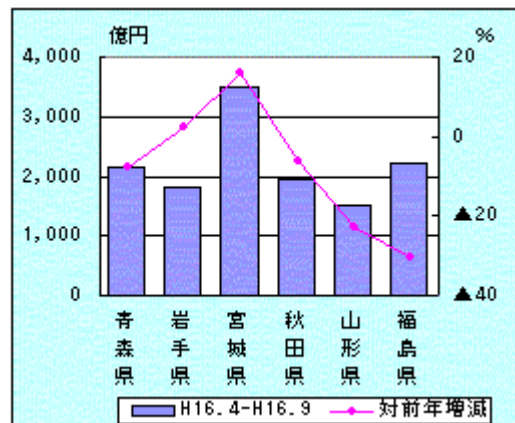
16年9月	受注高計	対前年増減
全国	59,863	+4.0
東北計	2,511	▲13.2
青森県	372	▲10.8
岩手県	412	▲4.6
宮城県	679	▲1.9
秋田県	323	▲24.2
山形県	276	▲26.4
福島県	448	▲18.4



建設工事受注金額年度内累計

単位:億円。%

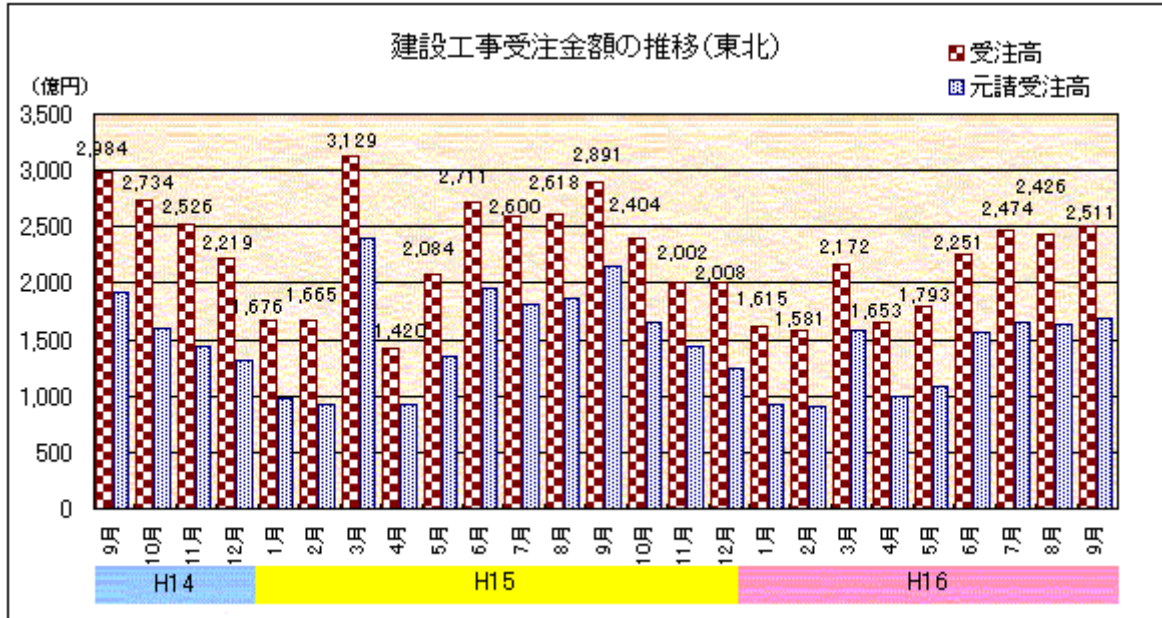
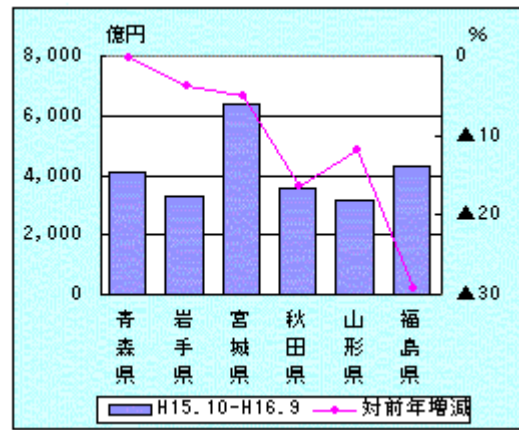
	H15.4-H15.9	H16.4-H16.9	対前年増減
全国	260,980	263,226	+0.9
東北計	14,325	13,107	▲8.5
青森県	2,332	2,146	▲8.0
岩手県	1,766	1,806	+2.2
宮城県	3,007	3,485	+15.9
秋田県	2,082	1,952	▲6.2
山形県	1,944	1,497	▲23.0
福島県	3,194	2,220	▲30.5



建設工事受注金額 1年累計

単位:億円。%

	H14.10-H15.9	H15.10-H16.9	対前年増減
全 国	532,078	531,500	▲0.1
東北計	28,274	24,890	▲12.0
青森県	4,129	4,123	▲0.2
岩手県	3,420	3,293	▲3.7
宮城県	6,721	6,388	▲5.0
秋田県	4,296	3,589	▲16.5
山形県	3,584	3,161	▲11.8
福島県	6,123	4,336	▲29.2



3. 建築物着工床面積 (16年10月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で居住用 (0.5%増)、非居住用 (8.2%増) いずれも増加したため、全体では3.3%増の15,789千㎡となった。

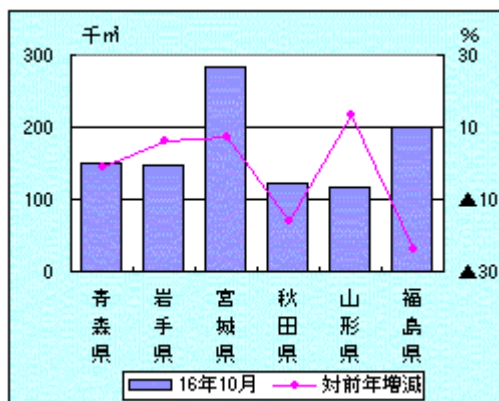
東北は前年同月比で山形県 (13.2%増)、宮城県 (7.4%増) および岩手県 (6.1%増) が増加となっているものの、福島県 (24.1%減)、秋田県 (16.3%減) および青森県 (1.2%減) が減少となり、全体では4.5%減の1,021千㎡となった。

[→ top](#)

建築物着工床面積

単位:千㎡.%

	16年10月	対前年増減
全国	15,789	+3.3
東北計	1,021	▲4.5
青森県	151	▲1.2
岩手県	147	+6.1
宮城県	282	+7.4
秋田県	121	▲16.3
山形県	118	+13.2
福島県	201	▲24.1

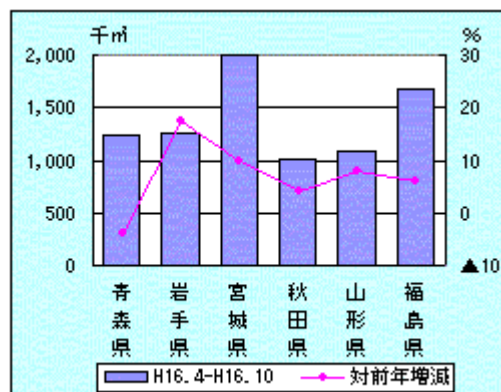


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡.%

	H15.4-H15.10	H16.4-H16.10	対前年増減
全国	101,515	112,656	+11.0
東北計	7,732	8,262	+6.9
青森県	1,290	1,239	▲4.0
岩手県	1,067	1,254	+17.5
宮城県	1,817	1,994	+9.7
秋田県	973	1,013	+4.1
山形県	1,001	1,082	+8.1
福島県	1,585	1,679	+5.9

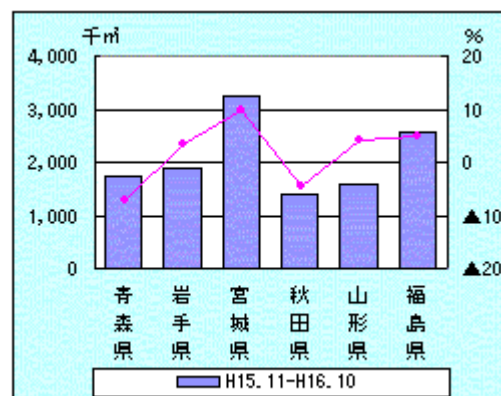


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積1年累計

単位:千㎡.%

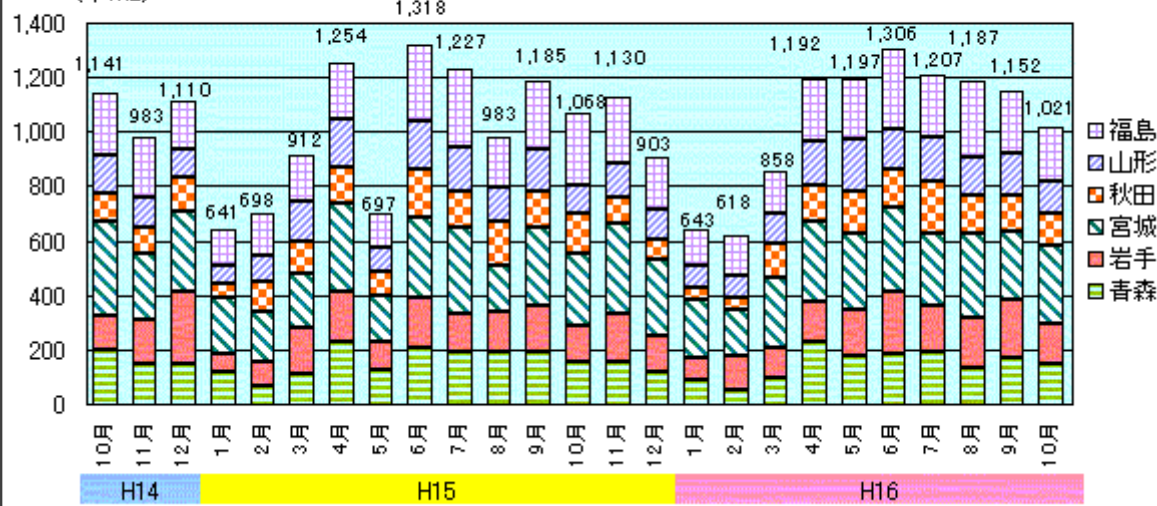
	H14.11-H15.10	H15.11-H16.10	対前年増減
全国	166,330	181,883	+9.4
東北計	12,076	12,414	+2.8
青森県	1,876	1,744	▲7.0
岩手県	1,823	1,885	+3.4
宮城県	2,947	3,241	+10.0
秋田県	1,471	1,403	▲4.6
山形県	1,520	1,584	+4.2
福島県	2,440	2,556	+4.8



※対前年増減は千㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積の推移(東北)

(千㎡)



4. 新設住宅着工戸数 (16年10月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で持家(4.5%減)、給与住宅(18.9%減)は減少したが、貸家(4.4%増)、分譲住宅(4.3%増)は増加したため、全体では1.5%増の106,145戸となった。

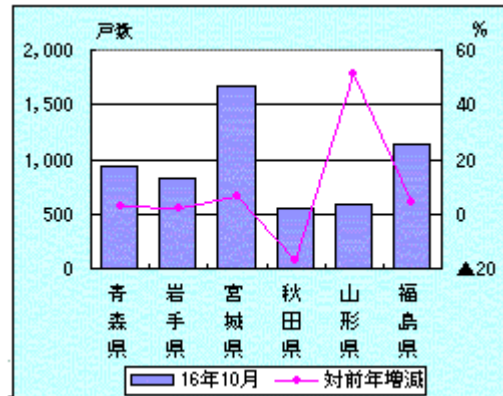
東北は前年同月比で秋田県(17.0%減)が減少となっているものの、山形県(51.0%増)、宮城県(6.1%増)、福島県(4.2%増)、青森県(2.4%増)および岩手県(2.0%増)が増加となり、全体で5.0%増の5,698戸となった。

[→ top](#)

新設住宅着工戸数

単位:戸数.%

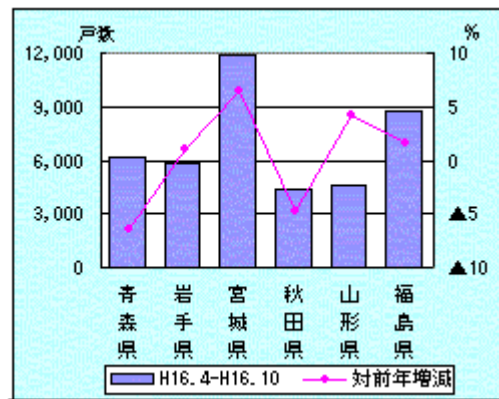
	16年10月	対前年増減
全国	106,145	+1.5
東北計	5,698	+5.0
青森県	929	+2.4
岩手県	824	+2.0
宮城県	1,675	+6.1
秋田県	545	▲17.0
山形県	592	+51.0
福島県	1,133	+4.2



新設住宅着工戸数年度内累計

単位:戸数.%

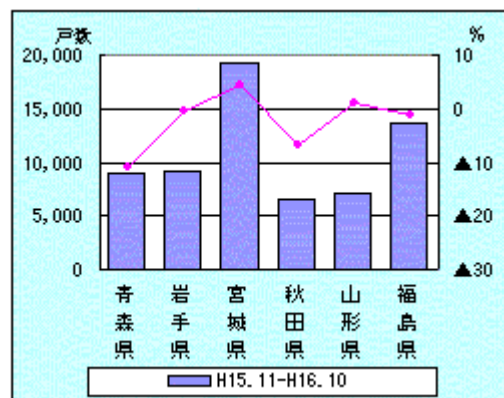
	H15.4-H15.10	H16.4-H16.10	対前年増減
全国	707,392	724,607	+2.4
東北計	41,170	41,634	+1.1
青森県	6,644	6,210	▲6.5
岩手県	5,743	5,807	+1.1
宮城県	11,205	11,928	+6.5
秋田県	4,581	4,366	▲4.7
山形県	4,415	4,600	+4.2
福島県	8,582	8,723	+1.6



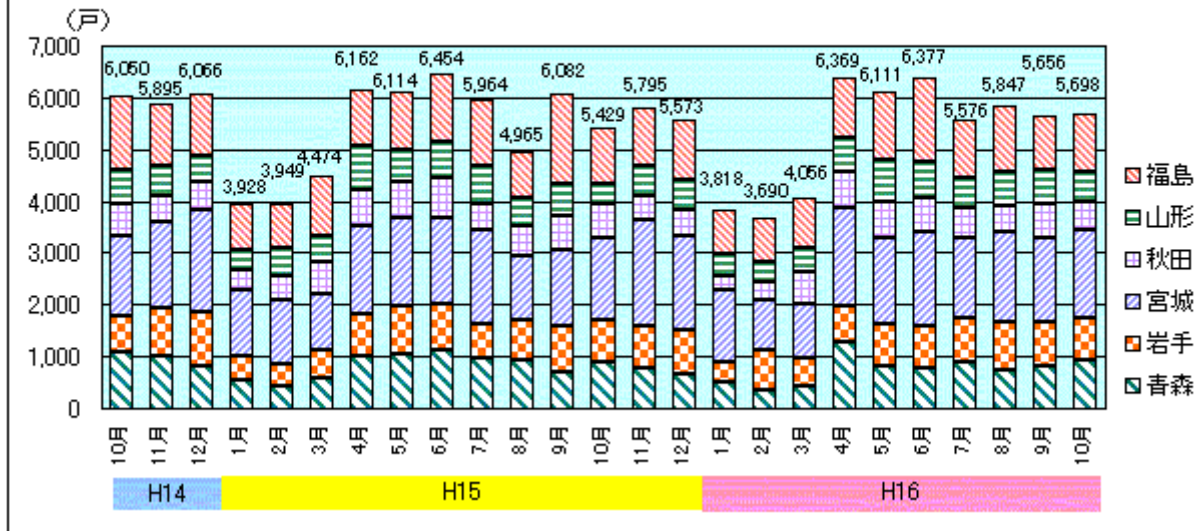
新設住宅着工戸数1年累計

単位:戸数.%

	H14.11-H15.10	H15.11-H16.10	対前年増減
全国	1,151,706	1,190,864	+3.4
東北計	65,482	64,566	▲1.4
青森県	10,006	8,907	▲11.0
岩手県	9,165	9,131	▲0.4
宮城県	18,428	19,234	+4.4
秋田県	7,078	6,588	▲6.9
山形県	6,952	7,017	+0.9
福島県	13,853	13,689	▲1.2



新設住宅着工戸数の推移(東北)



5. 16年度事業費等見込み額 (16年9月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

16年度における東北全体の事業費は2兆1,657億円、前年度精算額比は8.7%減となっている。本工事費は1兆8,950億円、前年度精算額比は14.8%減となっている。

なお、上半期まで(4月～9月)の本工事費発注額は、1兆3,587億円となり、発注率は約71.7%となっている。

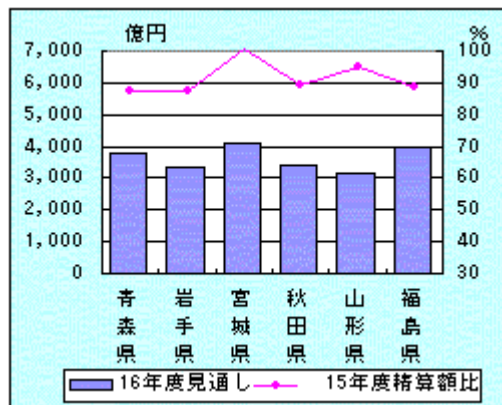
[→ top](#)

16年度事業費等見込み額

1) 事業費

単位:億円。%

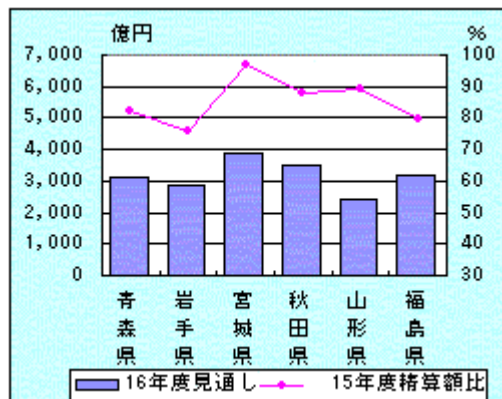
	16年度 見通し	15年度 精算額	15年度 精算額比
東北計	21,657	23,721	91.3
青森県	3,758	4,294	87.5
岩手県	3,314	3,788	87.5
宮城県	4,070	4,033	100.9
秋田県	3,432	3,847	89.2
山形県	3,122	3,282	95.1
福島県	3,961	4,477	88.5



2) 本工事費

単位:億円。%

	16年度 見通し	15年度 精算額	15年度 精算額比
東北計	18,950	22,253	85.2
青森県	3,119	3,799	82.1
岩手県	2,864	3,764	76.1
宮城県	3,874	4,002	96.8
秋田県	3,526	4,015	87.8
山形県	2,398	2,682	89.4
福島県	3,169	3,991	79.4



労働

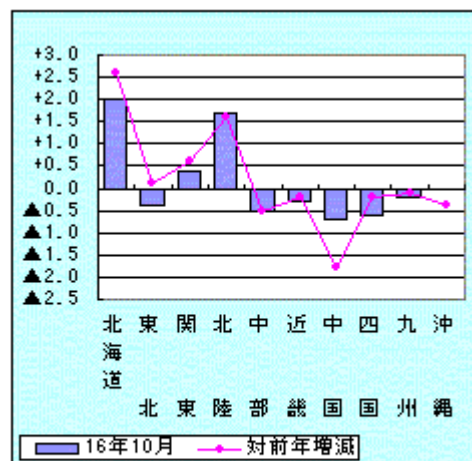
1. 建設労働需給の不足率 (16年10月調査。国土交通省)

全国8職種計の不足率(原数値)は、0.1%と不足傾向となっている。
東北管内における不足率(原数値)も、▲0.4%と過剰傾向となっている。

[→ top](#)

建設労働需給の不足率(8職種計。%)

	16年10月	対前年増減
全国	+0.1	+0.2
北海道	+2.0	+2.6
東北	▲0.4	+0.1
関東	+0.4	+0.6
北陸	+1.7	+1.6
中部	▲0.5	▲0.5
近畿	▲0.3	▲0.2
中国	▲0.7	▲1.8
四国	▲0.6	▲0.2
九州	▲0.2	▲0.1
沖縄	0.0	▲0.4

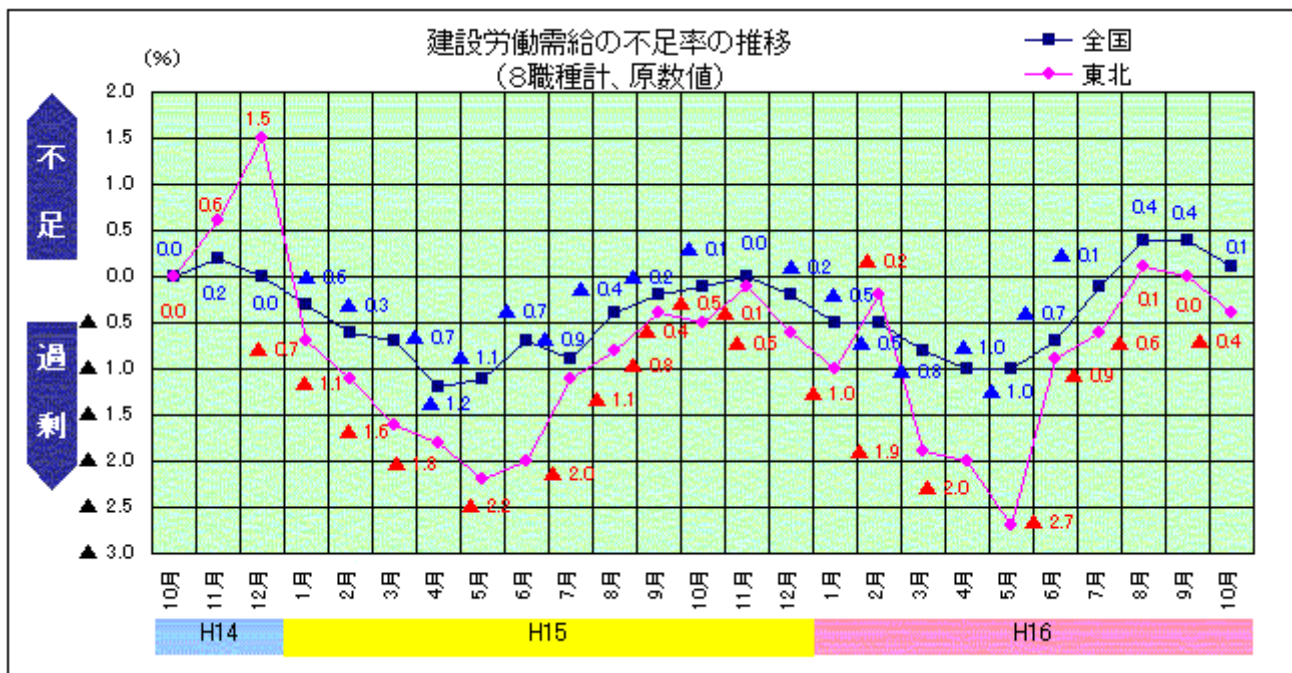


<備考>

1)年月欄のプラスは不足,マイナス(△印)は過剰。原数値

2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。

3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電気、配管工。



倒産

1. 企業倒産 (16年11月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比121.8%の67件と増加している。県別では、岩手県(55.6%)が減少、秋田県(100.0%)が横這い、福島県(200.0%)、山形県(150.0%)、青森県(142.9%)および宮城県(105.9%)が増加となっている。

負債額では岩手県(28.2%)および山形県(61.5%)が減少、青森県(4390.0%)、宮城県(275.0%)、秋田県(175.7%)、福島県(152.4%)が増加となり全体でも373.2%増加している。

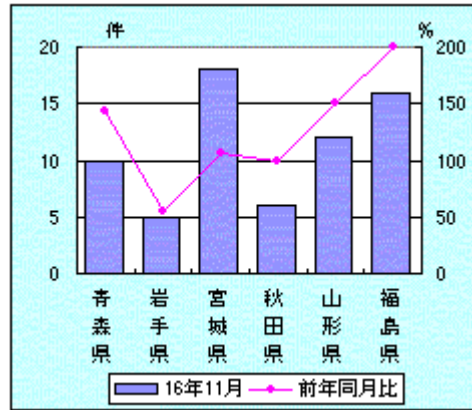
なお、建設業の倒産件数は前年同月比100.0%となっており、全産業で最多の21件となっている。

[→ top](#)

企業倒産状況

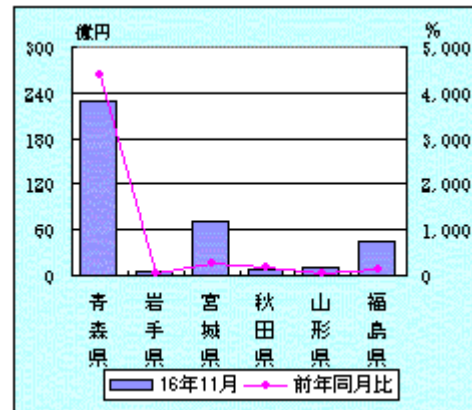
1) 件数

	16年11月	前年同月比
東北計	67	121.8
青森県	10	142.9
岩手県	5	55.6
宮城県	18	105.9
秋田県	6	100.0
山形県	12	150.0
福島県	16	200.0
東北計のうち建設業	21	100.0

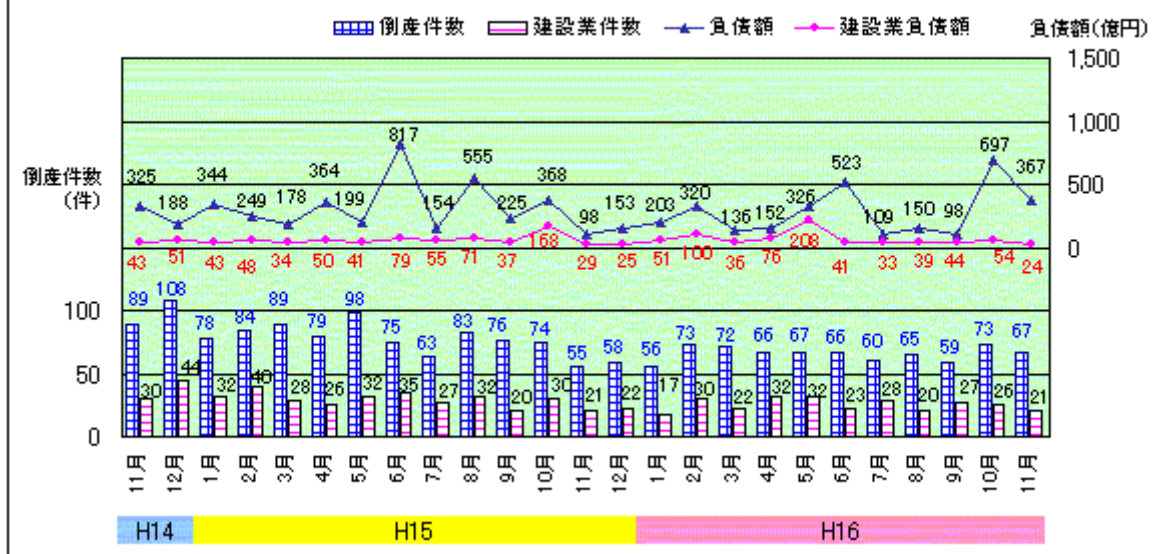


2) 負債額

	16年11月	前年同月比
東北計	367	373.2
青森県	228	4,390.0
岩手県	5	28.2
宮城県	70	275.0
秋田県	9	175.7
山形県	10	61.5
福島県	44	152.4
東北計のうち建設業	24	84.3



企業倒産状況の推移(東北)



企業倒産件数年度内累計

単位:件。%

	H15.4-H15.11	H16.4-H16.11	対前年増減
東北計	603	523	▲13.3
東北計のうち 建設業	223	209	▲6.3

企業倒産件数1年累計

単位:件。%

	H14.12-H15.11	H15.12-H16.11	対前年増減
東北計	962	782	▲18.7
東北計のうち 建設業	367	300	▲18.3

企業倒産負債額年度内累計

単位:億円。%

	H15.4-H15.11	H16.4-H16.11	対前年増減
東北計	2,780	2,422	▲12.9
東北計のうち 建設業	530	519	▲2.1

企業倒産負債額1年累計

単位:億円。%

	H14.12-H15.11	H15.12-H16.11	対前年増減
東北計	3,739	3,234	▲13.5
東北計のうち 建設業	706	731	+3.5

景気

1. 企業短期経済観測 (2004年9月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店)

☆☆ 2004年9月調査が最新のデータとなっております。10月報告から内容は同じです。 ☆☆

1) 業況判断

足もとは、製造業(前回+7→今回+10)、非製造業(同▲32→同▲28)とも小幅の改善となり、全産業では「悪い」超幅が若干縮小(同▲17→同▲14)。

もともと、先行きは、製造業が「悪い」超への転化(今回+10→先行き▲1)を予想していることから、全産業では若干の「悪い」超幅拡大を予想(今回▲14→先行き▲17)。

製造業は、需要好調な鉄鋼(前回比+18%ポイント)、一般機械(同+17%ポイント)の改善を中心に、全体では「良い」超幅が拡大(同+3%ポイント)。

先行きは、デジタル関連需要の先行き不透明感の台頭から、全体では「悪い」超への転化を予想。

非製造業は、猛暑効果・新車投入効果を背景とした卸・小売業の改善(前回比+6%ポイント)から、全体では「悪い」超幅が縮小(同+4%ポイント)。

先行きは、建設・不動産が悪化を見込んでいるものの、卸・小売が引き続き改善を予想しているため、全体では横這いを予想。

(参考)

主な変化業種

製造業

改善業種: 鉄鋼、一般機械、繊維

悪化業種: 精密機械

非製造業

改善業種: 卸・小売

悪化業種: 運輸

2) 売上高・経常利益

2004年度の売上高は、前回調査比小幅の上方修正とな